THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻 第三十五號

大正八年八月廿一日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□時事週評 落毛を捨つるな……小橋三四子
□思想の流行と之れに對する態度……桑木嚴翼
□インスピレーションー五十の肺患者を負ふて起つ岩佐女醫」……記者
□針持つ手を暫し繪筆に代へて……[illegible]子
□讀者から……
□見合失敗物語「近眼と引立役」近藤浩一路
□いろ〜の社會「畫室のモデル」[illegible]子
□冬物の相場……記者
□整頓法の研究……澤田[illegible]
□一日一回の口中驗査勵行……大久保[illegible]
□秋の園藝……瀬戸[illegible]信子
□西洋人參の料理……[illegible]
□オハナシ「自然兒」……琴子
□子供のせかい△新學期△虫捕り△虫の誕生……記者
□小説「犬と彼等」……高田てい子
□東京だより 初めての市葬」記者
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘（郵税五厘）

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

上品で役に立つ理想的の婦人雜誌

九月號内容でも外觀でも他に類のない雜誌

本月も賣り切れぬ内今スグ御求めあれ

婦人雜誌

既に出來 各書店にあり

□虫の聲……佐藤日出男 □月の雫—はつ秋—虫—蕣のなく夜……宇府純一

口繪寫眞
◎樹蔭のつどひ ◎投入花と盛花
◎秋の日は暮れて ◎何か見えます

語考文藝
◎短文 ◎おとづれ
◎長詩 ◎萬年筆
◎和歌 ◎俳句

◎女に知らせたい男の話……宮田修
◎小夜樂（唱歌）……小林愛雄歌 スッペ曲
◎着物に對する理解……山脇房子
◎憐れむべき一群……文學士 長壽吉
◎醒めつゝある朝鮮婦人の昨今……淵澤能惠子
◎小言の言ひ方の問題……文學士 小林愛雄
◎妾と眼鏡と間違へる子供が惑者の娘に强意見……ガンドレット恒子
◎悲哀より發奮へ……橋春江
◎家庭と女中の問題……法學士 水島三之助
◎罪人の妻（社會劇）……本文中
◎家事の實習より頭腦の鍛錬……星常子
◎歐洲戰が生んだ婦人の新職業……記者
◎小じんまりした住宅建築……三浦元秀
◎女乞食……文學士 成瀨無極
◎學校生活（海外特信）……大吞久子

婦人と眼の問題

▽繪畫を通して觀た美人の眼……文學博士 幸田露伴
▽眼と神經衰弱……醫學博士 前田珍男子
▽眼から觀た人の性質……佐藤泰雅
▽眼を美しくするには……成瀨慶子
▽眼の働きと誤り……山田延彌

◎家庭科學 家庭の衛生と社會の衛生……理學博士 藥學博士 長井長義
◎齒と衛生の話（二）……齒科醫師 五十嵐英次郎
◎初秋の今から罹り易い病氣と豫防……女醫 藤井孝子
◎キネマページ◎家庭笑話◎手紙の認め方（岩崎はる子）◎下着の選び方と着方と洗ひ方（さだ子）◎家庭菓子の製法（玉塚かね子）◎改良された臺所の實例◎家庭押繪ぶくろ（鈴木十六夜）◎里芋を美味しく食べるには（はる子）◎着物の解き方と小布や綵屑の利用（たみ子）◎おたづね（家庭顧問欄）
◎[illegible]彼女の一生……田村さし子
◎[illegible]の[illegible]……加藤みどり

發兌 東京市神田區駿河臺鈴木町 婦人雜誌社 電話本局三一八五番 振替東京三一三〇六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

落毛を捨つるな

□婦人方への提議

前號にて「落毛の行方」と題して東都の毛髮問屋の狀況を御紹介致しました。僅か數本の落毛も、かう澤山集まれば、大した金高にもなり、さま〴〵の働らきをするものであると驚かれます。すき毛かもじの需要は更なり、捕鯨船に用ふる繩、軍艦に備へる繩なども、あのあへかな黑髮の一筋々々を綯ふて作らるゝとは、多くの人の氣付かぬ處でありませう。私はこれに就て廣く御婦人方に「落毛を捨つるな」といふ提議を致したいとぞんじます。

□貧しい人も寄附が出來る

一人の婦人の年中の落毛は百匁であると申します。時價一貫目四圓八十錢といへば、その十分の一にしか當らぬ百匁は、價にすれば僅かに四十八錢ばかりのものでせう。然し假りに千人の會員を持つ婦人會があるとすれば、これ等の婦人が氣を揃へて、只毎朝櫛の齒にかゝつた脫毛を丹誠する勞さへ惜しまねば四十八錢の千倍四百八十圓を生み出す事が出來ます。この四百八十圓宛を五年十年無いものにして積んで御覧なさい、一朝國家の有事に際して、立所に立派な捧げ物をもする事が出來ませう。かうして考へれば、「生產力の無い婦人に、寄附などが出來るものですか」といふ言葉は申せなくなる筈です。座敷や庭に落ちてはいかにも汚く始末に終へぬ脫毛といふ廢物からも、心盡し一つで、立派な產物が出來ます。そして廢物利用の精神と、公益を圖る赤誠さへあれば、どんな貧しい人も、よい目的の爲めには、喜んで寄附する事が出來る特權があるのです。

八月卅一日は　今上陛下第卅九回の御誕辰に相當致します。折柄暑中の故を以て祝賀の式は擧げられませぬが、我が國家にとつて最も意味深き此の日を謹んで壽ぎ奉ります。

□米國の食糧品節約

世界の富が米國に集つたと噂されて居る昨今、米國の食糧大臣フーバァ氏は、全國の主婦に向つて「米國の塵埃溜が一杯になれば、歐洲列國の食物庫は空になる」と云つて、食糧品の節約を力說して居らるゝさうです。氏は特に臺所の經濟表を作り「一日に一度は玉蜀黍、ライ麥、大麥などのパンを用ひて、小麥の代用とせよ。パンは臺所で切るよりも食卓で必要丈け切つて食せ、牛乳は一滴も殘さぬやうに用ひよ、肉類は一日に一度で澤山であらう」といふ詳細の注意迄與へて、もしこれをよく遵守せんか、其の主婦達は聯合軍の勝利に大なる助力を與へるものであると、盛んに奬勵して居らるゝさうです。

□暢氣過ぎる我が國民

米國が宣戰と同時に、擧國一致非常時の運動をして餘りなきを見れば、先きに聯合軍に加はつた我が國などは、餘り暢氣過ぎるやうに思はれます。これと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

申すも、一致の運動に日頃の訓練の缺けて居るので、有事に際して、更らに電線の通ぜぬ恨みがあるのであると存じます。少數の成金が出來た爲めに、社會が好況の幻を見て、諸物價は頓みに上り、中流以下の一般の生活を更らに困難にして、しかも人々は徒らに成金を羨んで、時局に就て、深い思慮もなく過して居るのが、現時の我が國狀であります。況して一家の事に沒頭して、國家、世界の事に無頓着になり勝ちな婦人の生活には何等かの刺戟がなければ、只自己の安きを希へば足れりといふ狹い感情に捉はれて終ひませう

□毎朝の祈念

毎朝向ふ鏡の前で、わが髮を梳りながら、祈念と共に落毛の幾本かを國家の祭壇に捧ぐる積りになつたら、必ず其の精神には廣く、國家世界の大勢が鮮やかに刻み込まれて、よい精神上の教育になりませう。毎朝一度でも大きな精神に交はる事は、其の生活を眞摯にする上に、多大の効果があると存じます。落毛を大切に始末した手は、朝の臺所に於て、大根の皮を厚く剝いたり、瓦斯や薪を浪費したりは、よも出來ますまい。況して晝寢を貪り、空談に時を費し、化粧に浮身を窶す等は、いかにも勿體なくて、出來なくなりませう。一つの善事を實行するは、其の生活の方向を轉換させて、萬事に改善を加へさせる鍵となる事は、確かであります。

□生活上の手近な研究

都會住ひをする者は、時々經驗する處ですが、門毎に袋を回して「神佛に供へるのですから、これに落毛を入れて下さい」と賴んで歩きます。幾日かの後ちにこれを取りに來るとわが冥福でも祈つてくれるのであらうと、どこの家でも快くこれを與へます。と、豈圖らんや、これ等は無暴な設けをしやうとする奸商の手先きであつて、かうして集めた四五十貫目の毛髮を、問屋の缺乏に乘じ、高値を見計らつて、一度に市場に持ち出すなどいふ事も往々行はれるさうです。かうした奸商にかゝると いふのも、私共の日常生活の手近の研究を怠つて居る報いであると存じます。もし各婦人會が、廣く婦人の毛髮を纏めて、各學校の寄宿舍等の有志の一人市場に持ち出す方法を講じたら大した骨も折れずに、有用な働らきに費す財源の一つを必ず得ることが出來ませう。(三四子)

時事週評

□死して餘榮あり　生前市の善政を布くに怠りなかりし故奥田義人男は、年來中元、年末の慰勞金をも、悉く部下に

二

與へてこれを賑ふといふ有樣で、自ら處するに極めて薄く、家族は清貧に甘んじて居られました。然し一朝死するや其の積善は忽ち光明を發して、市民は慈父を失へる如く、市葬の日は弔旗を掲げ、知ると知らざるとの別なく、其の靈柩に敬意を表しました。假令巨萬の富あり、赫々たる人爵ありとも、かほどに人々の誠意を受くる者は稀れであらうと思へば、今更らに「天に財を貯へる事」の尊さを思はせました。

□富豪の東北大學寄附　三共會社々長鹽原又策氏は、今回東北大學理化學研究部に六十萬圓を寄附したと申します。文部省の教育費は常に不足勝ちですから、研究の上に多大の便宜が加はる事でせう。更らに富豪の寄附が、私立大學にも盛んに行はれて、其の教授を撰擇し、設備を改善して官立に比敵する學府たらしめ、有爲の青年等の入學難を少なからしめたいものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

思想の流行と之に對する態度

文學博士　桑木嚴翼

□感染れてよい

服裝の流行が常に變選するやうに、世間には、あの思想、この思想と、絕えず、新らしい潮流が押し寄せて來る。或る人は日本人は流行に感染れ易いと云ふが、私は人々が出來る丈け流行に感染れてよいと思ふのである。一旦感染れた上で、我が趣味に叶ひ、性質に叶つたもの丶みが殘つて、其の人の思想を成長させて行く事が出來るのである。初めから、あれは危險思想である。これは穩健な意見であると定め込む事は、進步する上に好ましい事ではない。新思想に向つて、絕えず渴仰して居り、感受性は成るべく銳敏にしたいものである。

□謙虛な心

例へば西洋を旅行し、新刊の書物を讀んでも、先入觀念に支配されて、其の定規を當て丶居れば、自分の氣に入つた點のみを認め、他は一も二もなく排斥する事になるから、勢ひ獨り合點に陷り、偏見固陋の意見に傾かざるを得ないのである。然し常に謙虛な心を以て事物に對すれば、危險思想と目ざゝるゝものが我が蒙を啓くこともあり、無雜作に看過して居る事柄から、重大な意義を見出すこともある。

□批判の眞意義

元來或る事柄を適當な見方に置けば、何れも相當な價値を見出し得るもので、世に不必要な物はなく、役立たぬ事はないのである。所謂適材を適所に置くことは、批判の根本精神で、批判哲學は、其の精神の上に築かれねばならぬ。一定の主義を持ち、これによつて事物を觀察する人は、いつも纏つた意見を持つことが出來るであらうが、兎角保守的になり易い。それよりも聰明で、感覺は銳敏に、感情も發達して、とり入れた事は、我が思想に合はぬ事をも理解し得て、同情ある眼に、其のもの丶眞價を見極め、意義を見出すやうにありたいものである。從來稍もすれば批評といふ事は、只缺點を見出して、結局其の說の不完全を證據立てれば、批評の能事を盡したやうに考へて居るのは、謬見である。

□用ひ方一つ

思想に對して批評する場合も或る種の思想は甲の場合には適しても、乙の場合には不適當な事もあり、甲には無益でも、乙には有益な場合がある。何れもそれ〳〵の役目があつて、無用や誤謬は一つも無い筈である。例へば極端な自由な意見を以て、社會の風俗習慣を觀察する人は、古い制度を維持する上から云へば、危險思想であらうが、さういふ要求を全然抑えて根絕させやうとて、それは不可能なばかりでなく、もしもこれを一轉化して、因襲を破り、社會を改善する上に用ふれば、非常に有効なものとなるのである。卑猥な小說でも、讀みやうで害にもなるが、それによつて多少なりとも人間の或る一部の生活を知り得る事が出來れば、敢へて唾棄せずともよいのである。

□特に女の世界ありや

これは問題外の事であるが、過般の帝大夏期講習會に、婦人の傍聽を許した處、もの稀らしき爲めでもあらうが、世間では

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

恰も婦人の講習會の如く紹介してあつたが、實際は男子の方が多分を占めて居つた。そして講義も敢へて婦人に向くやうにしたのではなく、また其の内容に手加減したのでもない。只學問其のもの、眞相を傳へたいと務めたが、聞く人の程度によつて、つまらぬとも感じ、分らぬとも思つた人があらうし、また一方には特殊な意義をも持つた人もあつたであらう。また過般帝大

四

心理學の講座に、一婦人の聴講が許さるゝに及び、其の研究によつて、忽ち女性心理の秘密が解けるものゝやうに世間では云ひ囃して居る。勿論婦人が大學の門戸に進んで、深い學問をするやうになつた事は喜ぶべき事であるが、婦人の心理が、婦人の研究によつて始めて解るといふ特殊なものであらうか、私は突きつめた心には二つはなからうと思ふ。もし婦人の心の働らき方を研究しやうとならば、小說などを讀む方が、或は其の機微はよく窺へるかも知れぬ。又近年婦人問題といふ聲が、頻りに高いが、これによつて婦人の特殊な世界が發見され、また特殊な働らきが定まるのではなからうと思ふ。要するに、男も持つこの世界を、女も同樣に持ち得るやうにするが、最終の目的であつて、婦人を特殊に取扱ふ間は、眞實の進歩は見られないのではないかと思ふ。

インスピレーション（一）

五十人の肺患者を背負つて起つ

岩佐輪子女史

▲『大正三年の四月、春の眞中に横濱を解纜して救世軍の大會に參列する爲めに英國へ參つたことがございます、その當時私は救世軍の下谷の病院につとめてゐましたがまだ救世軍の兵卒となつて働いてゐるのではなく、一人の女醫として、救世軍に這入りたい希望をもつた一人の女醫として、働いてゐたのでございます。救世軍の大會へ參つたのも院長にお差し支へが起つた爲め、その代理として參つたのでございます。信仰の異つた昔堅氣な私の兩親は、私が救世軍に這入ることは勿論、その病院に自分の研究の爲めに働くことさへ不服なのでした。

▲『私の不幸な兩親は子と信仰の異なる不幸な兩親は、それよりも華々しい開業して貰ひたかつたのでございます。ですから英國へ參ることも、行けば義理としても直ぐ救世軍病院を辭することは出來なからうからと、容易に承諾しなかつたほどでした。私は兩親の心持ちも汲みとることが出來るので、それだけに苦しみも多く、決心もつき難かつたのでございます。

▲『船は刻々に西へ、西へと進みます。そして太洋の眞中へ出ると、地平線上には青い海水と碧い空とがつゞいて、見渡す限りの彼方まで眼をさえぎるものとてはございません。靜かな夜、たつた一人でデッキの上に出て居ると、水々しい潮の香がデッキの上に充ち滿ち、大空には無數の星がまたゝいてゐます。私はさうした夜、よく祈りました。誰れも、また何物も、私の祈りを妨げるものはありません。それほど靜かで、それほど自分の心が透徹して考へ得る安らかさな狀態になられるのでございました。

▲『私は幾夜斯うして祈りましたか、祈つて祈つて、ジツと祈りしてゐる間に身體も心も、何處か遠い所へ運び去られるやうな心を覺えてフト眼を見張るのでした。その時初めて私はあらゆるものに對する卑しい愛着の心が去つて、廣い〱神の愛に生きる決心がついたのでございます。その時の歡び！それは恐れを抱いた深い歡びでした。初めて生きたやうな歡びでした。その時ほど私は神に對する敬虔な感じを呼び起されたことはございません。船から上陸すると直ぐ献身（救世軍の軍人に志願すること）を申し出て、英國で教育をうけました。』と、仰有つたのは救世軍病院の中野療養所に不治と言はれてゐる肺患者を慰安をなすつてゐる岩佐女史であつた。女史は同病院になくてはならぬ方。

『岩佐女醫は目下救世軍の大尉ですが、五十人近くの肺患者を一人で背負て立つてゐられるほどしつかりした方で、中野療養所はあの方があつて初めて立つてゐるのでございます。』とはその病院の院長のお言葉であつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

針持つ手を
暫し繪筆に代へて

―裁縫敎師をする故博士令孃 井上藹壽子女史の油繪研究―

＊＊

五十の手習ひ、とよく世間の人は晩學のことを指して言ひますが、數に於ける年はとつてゐても眞實に心の眼の開いた人には老いと言ふやうな、其樣な寂しいものはありません。そして何時も氣分は若々しく湛へて、潑剌としてゐるべき筈だと思ひます。かうした人は、殊に女の世界には稀れにしかない選まれた人ですが、今年の夏、下澁谷の伊達跡にある洋畫家の泰斗岡田三郎助氏の指導のもとにある研究所の夏期講習會へ來られてゐた井上藹壽子女史などはその御一人だらうと思はれました。女史は故文學博士井上賴圀氏の令孃で、目下靜岡市鷹匠町なる精華高等女學校で裁縫を擔任なすつてゐます。每年の夏季の休みには何かしら講習をおうけなさる習慣で、講習をうけては夫れだけづゝ新知識を貯へ、自分の生涯を清く、美しいものに塗り上げて、そしてその周圍をも色どり賑はしてゐらつしやる方でございます。

＊＊

女史は本年四十三、明治二十九年の春女子職業學校を卒業なさいました。そして種々な事があつてから現在の學校には三十八年の四月からお勤めなすつてゐます。洋畫を習ひ出された動機は、もと／＼お繪が好きだつたけれど今日までお習ひする機會がなかつたので初めなかつたものが、今度は機會が來たのと、もう一つは學校で生徒に裁縫を敎へるのに、繪心のある人とない人とは簡單な圖の書方にも相違があつて、繪心のある人の書いた圖に向ふ生徒は物分りまで早いから、と言ふ理由なのでございます。特に洋畫を選ばれたのは、洋畫は時に色彩で胡麻化すことも出來る場合があるけれど、日本畫は筆勢などが甚しく六ケ敷しいから容易に手が出せなかつたと仰有つて居ります。要するに易しきについたのですとお笑ひなすつてゐました。

＊＊

また女史は頗る逸話にとんだ方で、まだ十二三歲の頃だつたか、母堂に伴はれて赤坂の豐川稻荷へ參詣されました。その時髮はつけ髷だつたのですが、どうした機みだつたか、その髷が人通の激しい眞中へ落ちて了ひました。女史は拾ふにも拾ふことが出來ず、と言つて拾てゝ行くにも行かれなかつたので、そつと立ち止まつて見てゐられると誰れか大きな男の人の下駄の間に挾まつて了つたので、がつかりなすつたと申します。女史は十一人の御兄弟でそしてその十一人の方々が順々に分れて四人の母君から生れてゐられます、で幾度か繼母の手にかゝつてゐられますが、繼母と繼子との間の御感想をお訊ねすると、『私は二度目の母は、私の實母の妹でしたが、母としては全くの他人の方が反つてさつぱりして宜かつたらうに思ひます。私の家では一切陰げ口を言はぬことになつて居り、女中などが偶然に言つても母は非常に怒り、どんなに甚い事を言つても宜しいから眼の前で言つてお吳れと申して居りました。私は今でもまだ夏休みになると繼母ではあるけれど母のもとに歸らずにはゐられません。』と、眞實の母君をなつかしむやうな懷しさで仰有つてゐます。それから『私は何時までしても年を重ねたやうな心が致しません』或る方に、幾つくらゐになつたら年とつたやうな氣がしませうかとお訊ねしたら、五十になつたら其樣な

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六

氣がするやうになりませう、と仰有いましたので、老人になつたやうな氣がし出したら隨分つまらないだらう、五十と言へば私はもう間がないから、今の間にみつしり物を學んで置きませう、と思ひました。』とも仰有つてお笑ひなさいます。女史は理科がお好きで、殊に物理と化學とは如何なる時でも厭くことを知らないほどだと申します。小說などは讀むのが面倒です。と仰有つてゐるけれど、その感情は可成り洗練された豊かなものゝやうにお話しをしてゐると感じられます。

＊＊

女史はまた婦人の社會が非常にお嫌だと言はれる。その會合に出席するくらゐ不快なものはないと言はれる。なぜと言つてお伺ひしますと、

『大抵の婦人會は表面をかれ之れと體裁よく宜い加減な理窟をつけた、着物や帶や指輪の競技場なのですもの。到底面倒臭くて居たゝまりません。またもう一つには、やれ名譽會員だとか特別會員だとかと色々の名稱のもとに記念品を出します。が、その費用を實際は會の方へ使つた方が一般人は喜ぶのでございます。此樣な無駄なことをすると思ふと嫌になつて了ひます。』と仰有るのでした。それから敎育のことに話しが移ると、

『私の父は昔風の人だつたので女子には學問はいらないとて學校へは決して出して呉ませんでした。が、妹の頃になると少しづゝ心がほぐれたのか出ても宜しいと許すやうになりましたので私も女子職業學校へおそ播きながら通つたのでございます。今から考へると父は隨分頑固一點張りの人であつたと思ひますが、唯一つ新らしかつた事は面會日が定つてゐたことゝ、人の名簿がアイウエオで索引するやうになつてをつた事でございます。父は人が來ると芝居のことなどを話して樂しさうであつたけれど、平常はいつも書斎に閉ぢ籠つてのみ居りました。』などゝ仰有いました。文學専攻の學者から理學の人が生れるのは面白いことに思はずにはゐられませんでした。（Ｋ子）

見合失敗物語（五）

近眼と引立役

近藤浩一路

見合が濟んだ後、媒介者が『どうでした』と聞くと『いやどうも』とあまり氣乘がせぬ樣子、それでも媒介者は自身はあれならどこへ出しても恥かしくない嫁だと信じてゐるから『あれなら立派なものでしやう』と重ねて云ふと、婿樣怪訝な面もちで『いやどうもあれでは』と豫想外の御見立に媒介者漸く不審をうち、尚詳細に聞いて見ると絶對の近眼の婿の候補者の嫁の姿が目にとまらず、引立役の方をすつかり見てしまつたとわかり、ではもう一度見直しをしなければならぬことになつたといふが、見合に近眼は一寸妙景である。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

讀者から

秋風立ち初む（婦人好學の時期）をよみて

神戸　名も無き一少女

記者樣私はいつも御誌の有益な美はしい記事を拜見致しますのを、毎週本當に樂しみに致して居ります。殊に社説や社會記事は最も好ましく存じて居ります。前號十七日發行の御誌の社説「婦人好學の時期」を拜見して、本當に近頃日本婦人のいろ〳〵の方面、殊に學問等の方面に向上致しつゝある事を何だか大層嬉しく存じました。それで私はこの二十日

△横濱發のパナマ丸　にて渡米なされた織田安子女史といふ方の事を御知らせ致し度存じますのです。文も筆も誠に拙ないのも省みず、こゝに筆をとりました。女史は大變な謙遜な方でございますから、御名の出る事など、好まれぬと存じますが、私として何だか書かなくてはいられないのでございます。女史は明治十六年十二月の御生れで、郷里は島根縣でございます。三十五年に松江の女學校を御卒業後、直ちにその頃八百幾人かの受驗者中七十五名ばかりの

△光榮ある合格者　となつて御茶の水の高等師範科へ御入學になり、文科を修められました。卒業後義務年限を終へられて、大阪のプール女學校に暫らく在らつしやいましたが、明治四十四年の九月から神戸女學院へいらつしやいました。それで私も御教へを受けた一人でございます。後は女史のことを先生と申す事をお許し下さい。先生はいらしつた時から本當に神戸等の女學校の先生としては、品のいゝやさしい御姿で、その御言葉が一つ一つ何ともいへず温かで力がこもつてゐるやうで、數百名の教へ子達はすぐに慕ひました。御交りが永い程御親切さが身にしみますので、今でも卅幾人かの先生方の中でも一番に人望家でいらつしやいました。大抵の生徒は心の煩悶は先生に訴へます。先生はそんな時はいつでも親切になだめて道をひらきはげまして下さいまして、御祈までもして下さるのでございます。

△本當に先生は　よく私達の心を理解して下さいます。「お互に理解のない交りはつまりませんわ」と仰有います。先日神戸を御立ちの時も驛の中は大部分先生を送る若い少女達で三四十名も居りましたが、一ぱいになつて居りました。さて今度の御渡米の目的は歐米文學、風物並に聖書の研究で、なほ日本人の眞に高尚な志操や趣味を紹介なさる御つもりでございます。滞在は凡そ三年ばかりで、戰爭がすめば英佛方面もまわつていらつしやるおつもりです。私達は先生が十分目的を果されて少しも早く御歸朝なさる榮えある時を迎へ度いと望み、且つ祈つてゐるのでございます。只あまり御丈夫ではございませぬ故心配致して居ります。愛讀者の姉樣方よ、どうか神の恩惠がいよ〳〵先生の上に加はりますやう皆樣の御祈の端に御加へ下さいまし。

▲立派な御婦人を御紹介いたゞいて、うれしく頼もしくぞんじます。御歸朝の上は是非にもお目にかゝりたいとぞんじますから、その節はよろしく御紹介下さいまし、海外よりも御見聞を折々御洩しいたゞけたら、幸とぞんじます。御序の節さやう御傳へ下さいまし。記者

「女先生の袴姿」について斬雲先生に呈す

黒崎えつ子

先生が毎號誌上に御發表なさる説に就いては、いつも興味を以て拜見いたし今日迄御同感の事ばかりでありました。然るに前號の「女先生の袴姿」は、どうも贊成の出來かねる二點がありました。私は女の袴は第一精神的方面（內容）より、第二肉體的方面（形式）より、いづれも女先生には無くてならぬ事と存じて居ります。男子の着流しが、不謹愼に見えるやうに、女子も公開の席や學校では、袴のないのがいかにもふしだらに見えます。最近私が帝大の夏期講習會に出席致しました所、第一日には袴あり、帶つきあり、洋裝ありでしたが、帶つきの人達はやゝ規律をみだした感を以て、第二日より多數は袴をつけるやうになりました。私の多年の經驗からしましても、袴を穿けば自ら心も端正になりまして、つまらぬ戯言も控へるやうになります。袴は時に僧侶の衣、袈裟のやうに、精神上に束縛を感ずるものであります、これが教師の非常なたしなみとなる所であらうと思ひます。袴を穿いては飲食屋にも入れず、劇場にも入りかねる自然の制裁者であると思ひます。まだ今日の女先生は他律的な保護を要する時代です。第二に肉體的方面には體育上日本固有な胴を細くする帶をしめる事は最も有害で且つ洋館造りの建物の中を活動し、運動する時、或は途上の歩行するにも、足の露出を防ぎ殊に袴をつけて居つて、山登りや長途の旅行に多大の便利と危險を免れた事があります。根本的婦人の服裝を改良せぬ限りは、袴はたしかに便利な服裝であると信じます。斬雲先生は袴姿を尼僧の如く無味乾燥に見られて居りますが。女先生に精神上の糧を與へぬ限り、即ち覺醒せぬ限りは美衣も裝飾も何の役に立ません。女先生に袴を穿かせる社會が決して冷酷といふ事はありますまい。質素の中にも配色、格好等婦人の天賦の性を發揮する事は充分出來るのです。これは畢竟頭のあるとなしに歸する問題ではないでせうか。

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いろ／＼の社會(二十一)

畫室のモデル

—秋の文展を控えて忙しい昨今—

▲某女史の畫室でモデルを見る秋は畫家にとつては登龍門がひかえてゐるので、最も眞劍になつて物を所する時、モデルの繁昌する時節である。私の見たモデルは十七八の若い女で、髮を女優卷きに束ねてゐた。着物は派手やかな銘仙で、帶は心持ち幅の細目なものを締めてゐた。午後一時半頃である。彼女は輕い足取りで室の中へ這入るとイキなりコップに水を注いで飲み、まあおいしかつた、と言ひながら團扇をとつてあふぎ初めた。——その日は暑い日だつたから——。そして一休みするとなれ／＼しく帶を解き出した。その畫は裸體畫だつたのだ。モデルだつて偏つた畫家以外の人がゐてはきまりが惡いだらう、と一寸此方では遠慮してゐるのに、一向そんなことに頓着なく、無造作に細帶一つになつた。私は私の傍の人にそつと、「モデルだつて餘計者が見てゐちや嫌でせうね、」と言ふと「そんな初々しい心をモデルなどが持つてゐるものですか、もうとうの昔に水に流して了つてゐますわ。之れで女の前だと多少遠慮するけれど、男の學生などの間に交ると此方が之れも同じ女だと思つて、氣恥しくなつて見られたものではございませんよ。裸體のまゝでお茶を頂いたりお菓子を食べたりしますから。」と決してそんな事はないと言ふ。でも私はうつ向き加減にして見る。然し一個の美術品だと思つて見れば尊い氣分が湧いた。

▲時間になるとモデルはスッポリと思ひ切つたやうに、體に卷きつけてゐた着物をとつた。そして半切一枚身につけずに指定された位置についた。畫家は頻りに下に、もう少し上になどゝ指圖してゐる。モデルはその言葉によつて影繪のやうに下に上にする。形が定まると畫家はカンバスをふるひ、モデルは裸體のまゝでじつと姿勢をくづさずにゐる。かうして二十分間すると十分間のお休みがある。モデルはこの十分間を一寸着物を上に羽織つたゞけで腰かけてゐる。休みが終ると又二十分間不動の姿勢をし、次ぎの休みの時を得るのである。二十分間も不動の姿勢をとるのは可成り苦しいことだらうと他目には思はれるに、彼女自身は何らの感じもなさゝうに、時々あゝと言ふ。それは居眠りが出たので、喫驚したのであつた。畫家は言ふ。—居眠りをすることとくらゐは殆ど普通のことでございますわ。どうかすると思ふやうな姿勢をとつて呉れないのさへありますから。」と。

八

▲モデルの値段は着衣と裸體、同じ着衣でも此方で特殊のものを着せてるのと否とによつても多少の差はあるが、普通着衣半日四十錢、裸體が半日六十錢と言ふことになつて居る。そして彼女等を選らぶ主なる條件は、着衣と裸體とにかゝはらず女は姿の美しい、太つてもゐなければ痩せてもゐないといふ中肉の格好よくしまつた、血色のいゝ未婚のものなのだと言ふ。未婚のものと言つた所で全く處女を願つた所でそれは甚だ無理なので、多くは子供を生んだ經驗のない女を求めてゐる。「感情的には大抵處女ではないのですから。」と、畫家は苦しげに笑つてゐた。また血色のいゝと言ふのは色が白すぎもしないし、と言つて黑いものでもない、活々しいものとの意味である。でも少し白目のものが喜ばれる殊に裸體になるモデルの主要な要件としては足の長いことであ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る。日本の女は裸體になつた時に甚だ足が短かくて見苦しい。モデルは休みの時に、「昨年私がモデるになつたものではあれと〳〵とが入選致しました。」と、嬉しさうに言ふのだつた。（民子）

冬物の相場

三割乃至五割高

□諸物價愈よ騰貴

諸物價が騰貴つて困ると云ふ聲を聞き初めてからもう隨分長い間になるが、食品と云はず、衣類と云はず、まだ〳〵何處迄上るか伸る丈け伸さうと云つたやうに天井知らずに騰貴して居る。去年の今頃一反四十錢位ゐで買へた晒木綿が、七十錢になつたと云つて目を見張つたのはもう幾月か前の話で、現在は九十五錢から一圓十五錢の間を往復して居る。近頃の新聞は晒も二圓出さなければ買へなくなるだらうと盛んに書きたて丶居るが、或はこの豫想が、實現されるのも餘り遠くはないかも知れない。

□冬物相場の豫想

需要の多い晒や手拭が、原料や工賃の騰貴の爲めに、此の如き暴騰を見なければならないと云ふ事は、一般家庭にとつて隨分な迷惑であるが、呉服もの丶騰貴はこればかりではない。昨年の現在に比ぶれば凡てが三割乃至五割高となつて居る。今三越に就いて調べた處を左に掲げると。

木綿裏地	一圓五十錢より三圓迄
同男物裾廻し縹色	二圓五、六十錢
同女物茶色地	二圓
敷島絹	一圓七、八十錢より
瓦斯無地もの二圓より	二圓五十錢迄
新銘仙縞もの	五、六圓
同絣	六、七圓
同令孃通學向のもの	六圓
木綿紡績絣	四、五圓
絹紡絣	九圓
木綿染絣	二圓五十錢より二圓九十錢迄
セル	五、六圓より二十圓迄
ネル	八、九圓
綿毛類	四圓
本銘仙	十四、五圓
新お召	十四、五圓より廿圓迄

本お召二十五六圓より卅圓迄めりんすなどは一尺七十錢位ゐであるから約五割は高くなつて居る。然し實際の需要期に入つて相場がどう動くかわからないが、このま丶で進むものとすれば、襦袢の袖一つ買ふにも容易の事ではない。

生徒募集　個人教授

裁縫手藝

師範科（四月及九月入學）家政科（四月入學）
和服裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘細工、綿細工、儀式用折紙並水引結方、縫細工、壜細工
染絞（以上入學隨時）

詳細規則書郵券二錢ヲ要ス
東京市麴町區上六番町七番地

私立 大妻技藝學校

電話番町一三二〇番
振替東京三一六〇九番

弊店の特色

御召　織式　縞染

△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）

百足屋染物店

平田孫太郎

齒科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地

齒科醫學士　大久保透

シンガー裁縫院　生徒募集

●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修　●毎月五日迄入學

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

整頓法の研究

大切で厄介な役目

斬雲

□便利好くする事

物を整頓するといふ事は大變難かしい。私は時折り自分で自分の机の上の整頓が出來なくて困る事があります。どうでも「揃へる」「並べる」「片付ける」といふのなら造作もないのですが「必要」「不必要」「直ぐ要る物」「當分要らぬ物」「大切に保存すべきもの」「どうでも紛失さへしなければ宜い物」など、夫れ〳〵類分けをして、夫れで居ていざといふ場合不便を感ぜぬ樣に整頓しやうとなると、實に難かしいものです、そうなると、到底自分では手の付け樣もなく人任せに勝手に片付けて貰ふ外に方法がなくなります。紛糾した事件に對して當事者が手を下すべき順序を知らず、却て局外者に仕末を一任すると言つた形です。

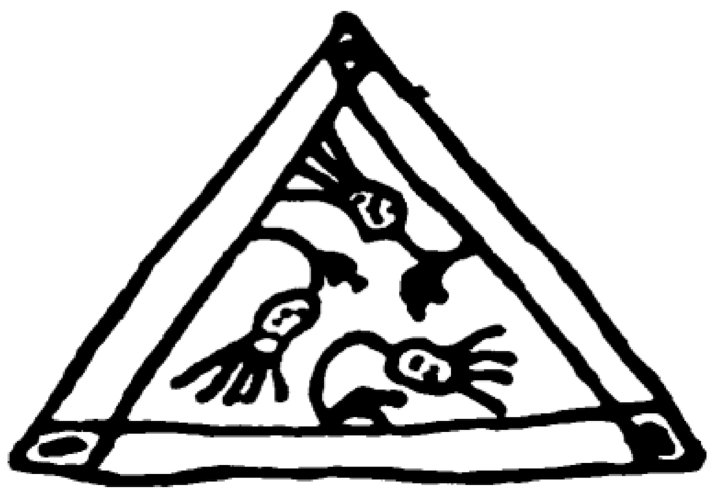
□整頓は主婦の任務

料理法とか、保存法とか、茶の湯、生花、行儀、作法、などいふ事は頻りと唱へられますが室内机上の整頓法といふ事は、餘り口筆に上りません。其理由は「餘りに有りふれた事柄であること」又「餘りに雜駁であること」若くは「各人特殊である事」などの爲めでせう。そして此の大切な且つ一番厄介な役目は主として一家の主婦の勤めです。例へば簞笥に一家族の衣類を藏する場合、抽斗を人に依つて區別すべきか、又は衣服の種類に依つて區別すべきかさへまだ研究されて居ないかと思ふのです。即ち、抽斗の上から順に夫、婦、子、女、の區別をするのが好いか、夫れとも第一段目の抽斗は一家族の晴衣、二段目は一寸した外出時の衣服、三段目は平常服、四段目は足袋類とでも區別した方が好いかなどいふ事は、隨分難問題だらうと思ふのです。主婦が不在の時、殘つた家族は、不意に外出の必要が起つたとして、扨て自分の着物が何處にあるか分らないといふのは有り勝です。私の家庭の事情からいふと、私は、衣裳の種類に依つて抽斗を定めずに人に依つて定める事を適當と思ふのです「誰れの衣服は、凡て何番目の抽斗に入つて居る」と、平常から分つて居ると、主婦不在の時も、間誤付かなくて大變重寶です。家令家扶、侍女侍婢幾人となく抱へる大名生活なら、どうでもよいが、當節百圓以下の腰辨生活者には、餘程便利な整頓法が必要です。

□雜品と書齋が面倒

衣服の事は唯だ一例であり、且つ案外きまりの好い品目です併し雜品に至つては、やれ「鑵切りは何處にある、」「サイダー拔き器は何處にある、」「絆創膏が何處にある、」などいふ小事から、種々の道具裝具など、其の置き場所や、整頓法が容易でないのです。衣と食とに關する整頓法は長い習慣があり、又一番單純であるから之は少しばかり心を用ゐたら具合の宜い方法が一定されるでせう、即ち臺所改良法といふのが唱へられて居るのです。次に簞笥の整頓法が講究される事にもなるでせうが、其他の雜品整頓法は未だ一向顧みられません。殊に讀書子の書齋、机上の整頓法に至つては最も困難です。何故なれば學問智識に關する思想の連絡系統は甚だ複雜で、主人自ら之を整頓し得ない位であるから、其方面に沒交涉なる主婦の手で具合好く整頓される理由がないのです。私は日頃考へて居る整頓法を其中書いて見やうと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



一日一回の口中檢査勵行

——不注意から來る齒の大事——

齒科醫學士　大久保　透

口齒齦から血の出る人

よく齒を磨く度毎に齒齦から血の出る人があります。これが俗に云ふ逆上の如き一時的のものならば餘り差支へにもなりますまいが、長い間出血が續くやうならば早く注意しなければなりません。それは齒槽膿漏と云ふ病氣に冒されて居る事が多いので、初めは血が出ますが、後になると膿が出て、遂には齒が弛んで拔けて終ひます。血の出て居る間即ち一期から二期の初め頃迄ならば治療の方法もありますが、膿が出て齒が容易に動くやうになつては最早手當の方法がありません。疼痛と申すものも別になく、唯口中が何とも云へないやうに臭くなつて參ゐります。然し口臭と云ふものは、胃腸や咽喉の惡い時にもあるものですから一概に申せませんが特別の臭氣を覺えるやうならば早く適當の手當をした方が宜しからうと思はれます。世間には隨分此の病氣の爲めに齒を失くして居る人があります。

口嬰兒の口中

大人が自分の不注意から齒を失くすのは仕方ありませんが、子供の間の齒は母親の注意一つで何んなにでも立派に保たせて行く事が出來ます。殊にかよわい嬰兒の病氣として恐るべき鵞口瘡の如きは、全く母親の手ぬかりの爲めに治療が困難になる事がまゝあるのであります。これは始め嬰兒の上顎の咽喉に近い處に白斑が出來ますそれを乳の附着して居るものと思つて手當をせずに放つて置きますと遂には口中一ぱいにひろがつてこれがために營養がだん〳〵と衰へて、遂に死に至るのでありますが、之等を未然に防ぐ爲めに、毎日一度づゝは必らず子供の口中を見てやると云ふ習慣をつけ度いものです。乳飲兒ならば、乳を與へる度に必ず重曹水をガーゼに浸して口中を拭つてやることです。これを致しますには、消毒したガーゼを巾一寸長さ二寸位に切つておき、その一枚を指になるべく堅く卷き付け、重曹水を程よく含ませて口中に送り、上顎下顎また舌の表面とも隈なく拭つてやるのです。重曹の樣な味の惡い藥を嬰兒の口中につけるのは何となう可愛相に思つて實行し難い方もありませうが、少しの危險もなく、且つ少し慣れますと餘りいやがるものではありません。それから乳房や乳頭など淸潔に洗つて哺乳せねばならぬことは申す迄もありません。

口齒磨き奬勵

少し大きくなつた子供には毎食後必ず含漱をする習慣をつけること、また毎朝顏を洗つて齒みがきを使つた後には、必ず口中を見てやること、そして不潔物の附着し居るか否かを檢査し磨きの出來具合を批評してやりますと、子供は熱心に磨くやうになりますから、齒は奇麗に保たれ、齲齒にかゝることは殆んどありません。

今迄口中を見ると云ふ事は大人でも餘りいたして居ない爲め病氣に冒されて居る事を知らずに居て、四季の中最も痛みを感ずる今頃及び春先きになつて、初めて齒の病氣に氣付くのでありますから、各人共に一日に一回の口中檢査は勵行して行きたいものであります。

＊　＊　＊　＊　＊

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秋の園藝

彼岸間近に蒔く種子

瀬野信子

□種子のいろ／＼

葉鷄頭、朝顏、金蓮花、松葉牡丹、百合、百日草、サルビヤ、ペチユニヤ、クレロデンドロン、ランターナ、ゼラニーム、ペコニヤ、ダリヤ、池の睡蓮等、まだ夏草も咲き衰へずして、はや秋菊の蕾も見えて、彼岸の蒔付け時も近づいて來ました、いつもながら園藝家のいそがしい時であります。秋蒔く種子を擧げれば

▲草花種子としては、虞美人草、縷斗菜　花菱草、金盞花、パンジー、ワスレナグサ、スウキートピー、スウキートアリツサム、カーネーション　マーガレット、ルピナスの十種

▲宿根草としては、石竹、櫻草類、デジー類、鈴蘭　パイオンツトの五種

▲球根類としては、チユリツプ　ヒヤシンス、アネモネ、水仙類　クロツカス、スノードロツプス、スノーフレークス、フロデヤ、ムスカリ、チオノドクサの十種

▲蔬菜としては、奥大根、蕪菁類、三寸胡蘿蔔、午蒡、葱類、漬菜類、小松菜、菠薐草、萵苣アスパラガスの十種です。

□草花の種子を蒔くには

草花種子は冬の日當りのよい處を選んで、土をよく耕し、三分目位の篩でふるつて細かくし平らにならして、種子を掌にのせて撒り蒔き、毎日、水を注ぐのです。芽が延び、本葉二枚も出たら、時々白水を根元にかけてやり、十一月初旬になつたら、霜除けをすれば、春早く葉も花も共に美しいのを見ることが出來ます。

虞美人草、縷斗菜、花菱草は移植を忌むから、豫め植ゑ換へぬつもりで種子をうすく蒔かなければなりません。

球根類の植付けには、油粕二糠一灰一塵芥土六位の割合に交ぜたものを元肥として、四五寸深く土を掘り、一球に三握み位の元肥を入れて、其上に薄く土をかけ、球を置て土を二寸斗りかけ手でをさへて置きます。

□菜園の蒔つけ

菜園の玉蜀黍は肥料を吸收することの盛なもの故、採收がすんだら早く引き拔て、これを燒き灰にして肥料にするがよいのです。大根、天王寺蕪菁を蒔き付けるには、矢張り球根の肥料に糠の量を多くして、元肥を作

化粧問答

(問)練白粉や水白粉に使はずに出來る簡單な薄化粧の方法はどうしたらよろしいでせう(新潟、白妙)

(答)クラブ美身クリームをお化粧下として引き、クラブ刷白粉をポツトで押へ加減に刷付け、別の眉刷毛で浮いた粉を拂ひながら輕く撫で延ばし搾りタオルを指に卷付けて眉毛、睫毛などの浮粉を取りますと、瀟洒した薄化粧が出來上ります。又た一つの方法はクラブ美身ゼリーを能く顏に塗り、乾き加減の所へクラブ打粉白粉を打付けて、輕く拭き取つて置いても宜しうございます。此のお化粧法をお採りになりますと、特に白粉をお付けになつたやうでなく、地肌が具からの色白に見えますので、所謂隱し化粧と申しますのは即ち是でございます クラブ打粉白粉は、羽二重の袋入になつて居りますから、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り、杓に一杯位づゝ一尺間に置て土を薄くかけ、種子をつまんで、パラ〳〵と蒔き、土を薄くかけて置く。本葉二三枚になるまでに追々に間引きして、一本づゝとなし、根元に土を寄せて一度畦を切る。以後二三度、下肥の薄きものを施し虫をとつて成長を待ちます。

胡蘿蔔、午蒡、玉葱は三尺の巾に畦を平にして種子をバラ蒔きにし、發芽後時々薄き水肥を施す。

小蕪菁、小松菜、萵苣、菠薐草は根分けして植え、苺畑の間作にすれば妙です。肥料には、下肥が一番ですが、一寸取扱ひに困難なら、白水を再々やるのもよろしい。

アスパラガスは丈けの高くなるもの故、日當りのよい隅の方に深く植えて、春追ひ〳〵に土をかけてやれば、良い西洋うど、が採れます。

西洋人參の料理

洋風の料理に忘られた注意

巽　鐵男

□クリーム・キャロット

胡蘿蔔を二本皮のまゝ洗つて、極く細かな、丁度米粒位ゐの微塵切にし、鹽湯で茹でゝ水氣を去つて置きます。又牛乳一合を小鍋で沸かし、別にフライ鍋にバタ或はヘットを大匙に小山一杯を溶かし、これに小山一杯中の麥粉を入れて焦さないやうに傷め先きの牛乳の煮沸つて居るのを入れて玉子の泡立器で交ぜると、滑らかな白い汁が出來ます。これに鹽と胡椒を入れて味をつけ、更に胡蘿蔔を入れて白和へに致します。これは佛蘭西式ですが、

□獨逸式では

ボイルド・キャロットブラウンソースと云つて、皮のまゝ洗つて一分五厘程の丸の小口切にし、鹽湯で茹で其の湯を五勺ばかり殘して置くのです。そして、フライ鍋にバタを大匙小山一杯、メリケン粉同じく一杯を入れ、前のやうに傷め、更にこの中へ砂糖を茶匙に一杯入れて一所に炒つて居りますと、茶色に焦げてキャラメルになります。此の時に殘して置いた胡蘿蔔の汁を入れて泡立器で交ぜますと、味噌を溶かしたやうになります。それに鹽と砂糖を茶匙に一杯、酢を大匙二杯入れて胡蘿蔔と和へます。もし湯が充分でありませんでしたらば、少しづゝ加へて、いゝごろりとしたものに致します。丁度見た處が日本の胡麻味噌和へのやうなものになればよろしいのです。

□調理上の注意

砂糖を傷めて作つたキャラメルは砂糖其のものとは自ら性質が變つて參ゐりますから、砂糖を食べる事の出來ない、例へば糖尿病などの人の爲めにも決して害になる事はありません、又日本の人はメリケン粉などを水を溶いてごろ〳〵になつたのを見て、全然溶解したものと思つて居りますが、澱粉は水では決して溶けるものではありませんから、西洋では總てバタで溶いて居ります。ほんの一寸した心づかひでありますが、斯う云ふ點が西洋料理の進歩して居る處で、從つて身體に及ぼす影響も大きいのでありますから、私共の日常料理の上にも是非取り入れて行き度いと思つて居ります。

御携帯にも頗る御便利でございます。

(問)天瓜粉は身体へ振つても害のないものですか(大阪、玉枝)

(答)天瓜粉にも依りますが、クラブ天瓜粉のやうな優秀な天瓜粉なら、幾らお使ひになつても差支へありませんのみならず、著しい治療的效果を有つて居ります。クラブ天瓜粉は汗や脂を吸收して水分の蒸發を促し、肌温を冷し、血管を收縮し、充血を退け、從つて皮膚に清涼の感を與へますから、汗おさへ、たゞれ止め、乃至鎮痒劑として殊に夏季は片時も欠かされない必要品でございます。近頃は天瓜粉の代りに白粉兼用のクラブタルカンを愛用せらるゝ御婦人も殖えて參りました。クラブタルカンは髭剃の際、剃刀負けを防ぐ爲に、紳士間にも賞用されて居ります。何れも宮内省、皇后宮職、各宮家の御用品でございます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然兒（一四）

ジヨー（上）

琴子

山の家と、ハアレーをぢさんの家とあんまり様子がかはつて居ますので、初の内、デビッドは、考へ込んでばかり居ました。そして、そんな時には、父さんの手紙を讀んでは慰められて居ました。

デビッドには、見る事、聞く事、不思議でない事はありませんでした。何よりも、人間が一番をかしいと思ひました。子供でも大人でも、朝は夜の明けない内から起きて居ますのに、誰一人、綺麗な日の出や、綺麗な雲の色や山の色を見やうとする人がありません。一日中野良に出て居ても、空を見上げた事もなければ、美しい鳥の聲を聞いたり、栗鼠や兎を、可愛がつたりする事を知りません。たゞただ、鳥や獸をみれば、盗人だと思つて、わなをこしらへたり、鐵砲を打つたりして、殺す事ばかり考へて居ます。

女の人達だつて、朝から晩まで、家の中に居て、皿や茶碗を洗つたり、掃除をしたり、毎日毎日同じ事ばかりして、一寸外をのぞけば、綺麗な光りや、色が見えるのに、見やうともしません。

もつと、をかしい事は、皆がデビッドを、不思議な子だつて言つてる事でした。山の家に父さんと住んで居て、きれいな物が好きであつた事、又その事を話したり、彈たりするのがどうしてをかしいのだらう？それてそあたり前なのに……　とデビッドは思つて居ました。

デビッドの仕事も、馴れない事が多かつたので、變ではありましたが、でも出來るだけ、皆と同じに勢を出して居ました。そして、たゞもう、四時から暇の出るのがうれしくて、毎日其時を待つて居ました。

その時間には、町へ出たり、山へのぼつたり、川へ行つたり、したい事が澤山ありました。雨がふれば、其時間に、家に居て、「ロビンソン、クルーソー」だの、グリムの御伽噺だの、いろいろ面白い本を、自分の部屋の本棚をさがしては、讀んで居ました。毎日、四時から出かける時には、大抵ヴァイオリンを離しませんでした。時々は讀みかけの本を、持つて出る事もありましたけれども――。美しい物や、可愛らしいものは、何にもかも、ヴァイオリンに彈いて居ました。

で、デビッドは知りませんでしたけれども、デビッドのヴァイオリンを聞いて、病氣の人が慰められた事もありましたし、泣いて居た赤坊が泣きやんだりした事もありました。或時、墓場で、まつ黒い喪服をつけた女の人が、デビッドのヴァイオリンを聞いて、喜んで歸つて行つた事もありました。

しかしデビッドは一人ぼつちでした。デビッドは友達がほしいと思ひました。ほんとに、自分と同じ心で、自分の言ふ事や彈く事が解る友達がほしいと思ひました。村には、デビッドと同じ年頃の女の子も男の子も澤山ありました。みんなは面白さうに、毬投げや、おはじきをして居ました。デビッドも仲間に入れて貰ひたくてなりませんでしたが、デビッドが側によつて行くと、みんなでからかつたり、いじめたりして、一所に遊んでくれませんでした。デビッドには何よりそれが悲しくてなりませんでした。處が或日ジョーと言ふ子を知るやうになりました。デビッドが、町を歩るいて、居ましたら、きたない、せまい、臭い町へ出て來ました。どこを向いても、ヴァイオリンに

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

弾けるやうな美しい物はありませんでした。

「こんな時に、山の美しい歌を弾いたらいゝんだ」。と思ひました。

デビッドが弾き出すと、誰かソーッと、デビットを引つぱりました。

「ア、誰?」

見ると、きたない女の子が、一銭持つて立つて居ました。

「あんた、ジョーがこれを——あんたにあげるつて」。

「エ?僕に?なぜ?」

「あんたに、もつと弾いてほしいつて。もつとあげたいけんど、もうないから、これだけ上るつて」。

「エ?僕に弾いてくれつて?僕の弾くの好き?」

デビッドの顔にうれしさで輝いてきました。

「アヽ。一銭ぢや少ないけど、ぽつちりでいゝから弾いておくれつて」。

「あゝ、弾くとも。おあしなんか用らないよ。どこに居るんだい」。

「あの窓の側に居るよ。ジョーつて、あたいの兄さんなの」。

窓の方を見ますと、デビッドと同じ年頃の男の子が

「ある子呼んできたかい?」

「弾いてくれるつてかい?」

大きな聲でいふのが聞えました。

「あゝ僕だよ。君ヴァイオリンを持つて居るのが見えないの」

「此處で弾く?入らうか?」

「お入りよ、そして一寸でいゝから、己れにその胡弓を觸らせておくれよ。いゝよ、早くお入りよ。」

デビッドはこわれかゝつた上り口をやつと上つてその子の側に行きました。

「君、僕の弾くの好き?」

「えゝ?わかる?僕隨分解る人さがしていたんだよ」

「己れ、わかると思ふんだ、お前の見た事やなんか　心の事を弾くんだらう」

「えゝ?君、ほんとうに解るね、君なんか、こんな處で見る物なんかないのに、よく解るなあ」

「見るもの?何があつたつて同じだよ、僕、盲目だもの。」

子供のせかい

□新學期

長い休みももう終りました。皆さん明日は、學校に行つて、久しぶりで先生や友達のニコ〳〵した顔を見るのは、さぞ樂しいでせう。或る方はこの夏を海岸で送つたとて眞黒になつた方もありませうし、細い弱々しい方が目立つて丈夫さうになつた方もありませう。そして中に一人二人は、折角のお休みに病氣して終つて、氣の毒に痩せ細つた方もありませう。元氣のよいみなさんは、弱い方をいたはつて、皆仲よくして新らしいお稽古をお始めなさい。

□虫捕り

今は秋の始めです。空は綺麗に澄んで、風はせい〳〵して居ります。野にはすゝき、かるかや、をみなへし等の花が咲き、虫が面白い樂隊を奏して居ります。これから皆さんはばつた、こほろぎ、きり〳〵す等の虫捕りに忙しくなりませう。澤山捕まへた虫を皆さんは籠に一つ二つ殘して、後とは放つておやりなさい。あなた方が父さま母さまのお家が好きなやうに虫も草の蔭のお家が一番好きなのです

□虫の誕生

私は小さい時、秋の虫の生れて來るのをよく見ました。夏の終り頃、庭の思ひ掛けない處が、少し持ち上つて、蟻の穴のやうにあきます。そこから小さいばつたがヒョ〳〵と無數に飛び出して來るのは、ほんとうに面白いもので、まるで地面から虫が生れて來るやうです。けれどそれは親虫が去年の秋の終りに、其の地の下に卵を生んで置いたものが孵つたのです。それ故中には白い豆大の卵の殼を後ろに引きずつて居るのもあります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小說

犬と彼等（三）

高田てい子

わづかの間に清伍の心に行はれた犬に對しての轉換作用が、どんな刺衝によつてゞあるかおれいは知らなかつた。たゞ彼女は不思議を感じた。清伍はきたなくよごれてゐる小犬を嫌はないばかりでなく、いろいろな點で誰にもました熱意を示しはじめたから。

「一つ寢床をつくつてやらうじやないか」

こう云つて空箱さがしを思ひ立つたのも清伍であつた。みんなの手が彼の聲に從いて動きはじめた。蜜柑箱や古下駄の入れてある長方形の箱などが、戸棚や床下からもちだされた。田舍から玉子を送つてきた空箱も候補にあがつた。しかしどれも餘り具合がよくなかつた。

書齋の戸棚に首をさしいれて何かごとごと始末してゐた清伍は、間もなく新しいりんご箱をもつて出た。それは彼が八百屋からゆづりうけて、奇麗にきよめて、多様な雜誌を種類別してしまつて置くものゝ一つであつた。

「これなら丁度らゝだらう」

と彼は滿足そうに言つた。その箱を横倒しにすれば、小犬の寢床には全く都合がよさそうであつた。中に敷く敷物の撰擇でまた一さわぎした。とうとう引越のときの荷作りに使ふ古莚を引きだして小さく割いた。狹い玄關先は貧乏な古道具店のやうにちらばつて、白い埃りをまきあげた。

おれいは清伍の熱心と奮發に却つてぼんやりしてしまつた。むしろ呆氣にとられてゐた。氣まぐれにしては念入りすぎると思つてゐた。それでも思ひがけなく不意に入りこんできた小犬のために――しかもよくよく好きでない　働きを惜しまない自分達の行爲に彼女は激してゐた。それが偶然でないやうに思はれた。そして眞面目におれいは涙ぐんでゐた。

寢床の手傳ひをすませてから克次は歸つた。しかしその夜小犬は彼等が苦心の床に落ちついてゐなかつた。家のめぐりを、あちこちしながらときどき哀れつぽく呻めいてゐた。でも彼等の眠りを奪るほどうるさくはなかつた。

翌朝おれいの目ざめは、好奇のために例を破つてゐた。そして髪を結ぶ間もまちどほしく彼女が臺所の戸をあけたとき、茶色の小さいお客は、短い尻尾をぴくぴくふりながら、ころげるやうに寄つてきた。坭のかわいた背すじの毛は痛々しくかたまつて、足や腹部も醜い色によごれてゐた。

「どうして？　パペ！」

おれいは親しい友だちの多いF保育園の飼ひ犬の呼び名を無意識で借りてつかつた。そして小さい頭を二三度なでゝやつた。すると犬は親密の表情のつもりらしく、いきなり長い舌で彼女の指を舐ぶりはじめた。おれいは吃驚した。「いやよ、汚いじやないの」と意地惡い聲とともに、小犬からとほのいた。同時に嫌ひな本質がすぐ露骨になつたのを彼女は悲しく思つた。そして「今日はお湯をわかして奇麗に洗つてあげなさい」と清伍に言ひつかつても、快い返事をするのをためらつてゐた。

「洗濯婆さんがきたときね、犬も一所に洗てもらへばいゝでせう」と逃け腰になつて「いつそのことバケツに湯を沸ぎらして一度消毒しといたらどうでせう」と可愛そうなことを云つた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「消毒はいゝね」と清伍も笑つた。三年前結核と名のつく、むづかしい病氣をしてから、清伍は自分の肌に直接ふれたものに神經を勞してゐた。手術によつてもはや病根がたゝれた今でも折々根氣よく消毒を行つた。そしてをかしい失敗をいくつも作つてゐた。F園のKさんからは、「先生の消毒狂」といふおどけた名までもらつてゐた。それでおれいは清伍が大好きな消毒といふ言葉で、うまく返事をはぐらしてしまつたのだ。

　二三日すぎて日曜の休みを迎えたとき、清伍はお風呂の歸りに、龜子たわしを買つてきた。そして「これはね、犬のブラツシだよ」とおれいに說明した。

彼はおれいよりも餘ぼど親切な實行家であつた。その日の午後樹蔭のベンチにバケツを据ゑて湯水の加減をとつて手早く犬の風呂を準備した。おれいが手傳ひにでた頃は、

「靜かにせい、じつとしとらんか、きれいにしてやるんだぞ、そら蚤がゐた、蚤がゐた」

　などゝ子供を賺すやうに調子づけながら、毛なみを逆にたわゝしでこすりあげてゐた。伯父さんは面白そうに傍で見物してゐたが、牛蝨がゐたといふので、毛拔をさがして手傳ひに加はつた。おれいは前掛二枚と拔き綿を椽にひろげて湯あみがすむのをまつてゐた。

「大分のみがをるやうだぞ、一つ系統的にとつてやらうじやないか、まづ腹部からはじめて……」

　と清伍は洗ひあげた犬を一枚の前掛にころがした。

「系統的はむづかしいな」

「そんなのみのとりかたは生れてはじめてゞすわ」

　と二人はふきだした。組織的にたかつた蚤でなければ系統的にとれるはずはないと、おれいは理窟を言つたが、彼は笑ひもしないで腹から右脇、背、左脇、頭といふ順で、「系統的」を遂行していつた。

東京だより

初めての市葬を見送りて

▲二十六日には東京市長奥田義人氏の葬儀が日比谷公園でございました。明け方のまだ晴れやらぬ午前六時大導師高津柏樹師等により嚴かなる最後の棺前祭を濟せられるさ出棺の準備が進められました。そして七時の第一撃柝を合圖に靈柩は近親の手によつて葬臺に移され、第二撃柝により葬列は式臺から門外へかけて整ひ、午前八時の第三撃柝によつて出棺を呼ばれました。先驅の高張が寂しく出るさ生花造花などがつゞき二流の龍旗が高くゆらめいて、勳章位牌の後に十六人の白丁に舁がれた葬臺は徐々さ正門を出ました。喪主剛郎氏は白麻の素袍に橡色の袴同じ布衣を付けて竹杖藁沓の姿が痛ましく、鈍色の布衣をつけた人二人を從へてつゞかれました。式臺には面やつれした未亡人八重子の方が橡色の袿姿寂しく見送りなすつてゐました。

▲葬列は九段から神田に出で中央大學の前を通つて日比谷へ出ました。中央大學は故市長の創立になる學校です。辻々には悲しき今日の日を送らうさして集まつた人が兩側に堵のやうに群り沿道は人山を築いてゐます。爲めに電車も十臺十五臺さ立往生をせねばならぬ破目に陷つてゐました。

▲各新聞社の寫眞班の一團が此處彼處で寫鏡を向け、活動寫眞の撮影機が動いてゐる間に葬列は進み、日比谷公園の正門へ、故從二位勳一等法學博士男爵奥田義人之柩さ墨痕鮮やかに大書した銘旗が入つたのは午前九時五十七分、人波の中を柩は靜々さ齋場に舁がれて行きました。

▲市長の葬儀は市葬でした。市葬さ言ふものは今日まで未だ行はれたためしがないさの事です。會葬者は萬を越え、寺內首相各大臣貴衆兩議院議長を初め朝野の貴顯紳士が集り、まだ後から後から潮の如く押し參集して場外に溢れてゐました。香の煙りの奥に安置された柩の上にはその一代の功績を語る男爵の大禮服で蔽はれ、生花二百數十對、造花花輪は何れも數十臺に上つて榮えある生涯の終りの幕を飾つてゐました。かうして市長の葬儀は終つたのでございます。

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

口兩師團長の宮御赴任　歩兵第一師團長として京都に赴任の梨本中將宮守正王殿下、及び近衛歩兵第一旅團長より第十五師團長として豐橋に御赴任の久邇中將宮邦彦王殿下には、愈々廿一日午後七時及び十一時の列車にて、夫々任地に向け御出發遊ばされました。

口御着帶式　御懷姙八ヶ月に渉らせらるゝ貞久邇宮邦彦王妃俔子女王殿下には、兩殿益々御壯健にて、御主任鈴木侍醫、吉田侍醫補、北尾助產婦等の伺候に愈々御自重遊ばされて居られますが、來る九月十七日若くは二十九日の戊の吉辰を選び御着帶式を行はせられ、兩陛下各宮殿下との御祝品の御取交あり、御親族御近侍を召されて御祝宴を開かせらるゝ由承はります。

◉露國戰爭繼續不能の聲明　まだ公式に發表されたのではありませんが、露國は各國及び協商國各政府に向つて、『露國は敢へて單獨講和を爲すとは極言せざるも、『露國の現狀は協商國より、直に且つ繼續せる援助を受くるに非ざれば、到底戰爭を繼續する事能はず』と聲言しました。

◉露國廢帝の移送　假政府は幽囚中なる廢帝と皇后を他に移轉せしむ可き必要を認めて、西比利亞のトボリスク市を以て適當となし、嚴重なる警護の下に同地に護送しました。同時に廢帝の子女並に彼等の近習中隨行を希望せしものは之を許せる由ケレンスキー氏は發表いたしました。

◉學習院の新院長　從來貴族又は軍人側より推薦するを慣例として居た學習院々長は、宮相の英斷に依つて其の慣例は破ぶられ、純粹の敎育家たる東北大學總長北條時敬氏が今回其の職に推されました。氏は年配と云ひ、人格と云ひ、又經歷の上から見ても學習院長として申分なき人であります。尙は新院長は多年敎育界の重鎭であり、貴族敎育に就いても意見を持つて居らるゝ方ですから、氏をして自由に仕事を爲しめ、同院の敎育方針に就いて一大改革を遂行せしむる爲めに秋月、小笠原、松浦の院長輔佐並に御用掛の辭任を見るに至りました。

◉奥田男の英靈を葬ふ　故東京市長奥田義人男の葬儀は、市會に於て氏の功勞に報ゆる爲め、一萬圓の葬儀費を支出して市葬とする事に滿場一致を以て可決し、愈よ廿六日日比谷公園に佛式を以て葬儀を營まるる事になりました。ての朝最後の告別を終れば、靈柩は午前八時麴町區中六番町の邸を出でゝ、蜿蜒たる葬列の日比谷齋場に悉く入つたのは十時を過ぐる頃でありました。法樂の磬き、嚴かな讀經一としきり終れば大導師高津柏樹老師に依つていとも嚴かに式は執行せられました。一時間の休憩後の午後一時靈柩は再び棺臺馬車に移され菩提所なる向島弘福寺の墓所に運ばれて、土の香新たなる深さ一丈二尺の壙穴の中に納められ『元文部大臣司法大臣、東京市長從二位勳一等法學博士男爵奥田義人、鳥取藩士』の墓誌名と共に埋められました。此の日會葬せるもの七千名、全く埋葬を終つたのは午後三時半でありました。

◉大隈侯重患　輕井澤の新築別莊にあつて靜養中であつた大隈侯爵は例の如き元氣にて廿日歸京し、早大學長問題等の協議に預つて居られましたが、廿二日朝胸部に疼痛を發えたりとて共の儘臥床され、二十三日午後に至り俄かに重態となり、一時は昏睡狀態に陷つて憂慮すべきものがありましたのに、共後次第に持ち直ほして漸く安心の域に達しました。候の病氣は腑石病で、內科的に治療さるる見込みです。

◉早稻田大學の新理事制　現大學々長天野博士の期限はこの八月三十一日をもつて滿期となります爲め、同大學にてはこれが後任の推擧に就いて夙に協議する處がありましたが、共の人選に就いて種々紛糾を重ね、混亂を極めたるを以つて、遂に輕井澤にありし大隈總長も歸京せられ、交々協議の結果、當分學長を置かず理事制度を採用するに至りました。而して校務の至責任を負ふやうに擧げられた人々は(庶務)坂本三郎(會計)田中穗積(敎務)安部磯雄、金子馬治、鹽澤昌貞(圖書)中島半二郎の六氏であつて九月の新學期より新制度を實施する筈であります。

◉六十萬圓を東北大學に　鹽原又策氏が社長である三共會社は今回東北大學に金六十萬圓を化學研究費として寄附する事になりました。然しこの寄附金は特別會計として文部省の手も大學の手をも離れて總長の管理の下に置き、追つては財團法人の組織にしたい希望であると申します。

◉各種婦人會の大合同　各種の婦人會が合同して歐米諸國に行はれて居るやうな『シビック』の如き運動を試みると云ふ唱が先頃から傳へられて居りましたが、今度いよ〳〵、米國人コールマン氏、山脇房子女史、鍋島侯爵夫人、新渡戶博士夫人等卒先奔走の結果、毛利公爵母堂會長の婦人敎育會、鍋島侯爵夫人會長の東洋婦人會、鳩山春子女史會長の婦人修養會、濱尾男爵夫人會長の婦人衛生會の四つの婦人會が合併して、今秋十月廿日に、山脇高等女學校內に於て盛んなる發會式を擧げる事になりました。『シビック』と申しますのはコールマン氏が初めて稱へたもので、歐米各國では市政や市の事業と常に聯絡をとつて、政府の目の屆かない處を見出した場合には之れを注意するとか、或は面白くない規則などの事項は理由を詳にして訂正を要求する

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と云つたやうな事を仕事として居ります。そして會員は敎育、衞生、修養それ〴〵其の部所を定め、事業を分擔して其の方面に就いて熱心に研究して居ります。

◉久野女史の昇任　東京音樂學校助敎授久野ひさ子女史は、廿七日附を以つて同校敎授(八等)に任ぜられました。

◉齋藤府會議長逝く　現東京府會議長にして公證人たる齋藤孝治氏は、食道癌にて廿二日午前四時半本鄕駒込曙町の自邸に六十二歲を以つて逝かれました。氏は明治十五年明治大學の前身明治法律學校第一期の首席卒業生で、溫厚篤實な雄辯家でありました。尙ほ氏の葬儀は氏が現在明治大學の幹事として同校の爲めに、盡瘁したる功績に依り同大學の校葬として、二十六日午後二時谷中瑞輪寺に於て執行されました。

◉八王子に新制施行　九月一日より東京府下八王子町に市制を施行する事になりました。同地は人の知る如く關東に於ける染織工業地で年に一千萬平均生產品を出し、近來染織界の活況に連れて著しく其の生產額を增加し、每月百萬圓以上の額に上つて居ります。其の他養蠶地として また橫濱の如き有數の貿易港を右に、東京と云ふ一大消費地を左に控へたる同地はたしかに「市」としての體面を立派に保つて行ける事であらうと思はれます。

◉名女優ステルリイク孃來る　最近南洋から歸航した安洋丸は、目下巴里第一の歌劇役者として、全歐洲劇壇に知られたる名女優マリイ、ルイズ、ステルリイク孃を載せて橫濱に投錨しました。孃はアルゼンチンに新築された世界第一のオペラ劇場に出演して全南米の喝采を博しての歸ると我國に寄港したもので、來月一日から向ふ二週間帝劇に出演して、オペラに適用する世界各國の舞踊を一晩二種づゝ踊る由です。

◉看護婦の缺乏と給料の値上　昨年の看護婦取締規則を發してから、不正看護婦は全く除去されましたが、まだこれに對する、充分の補ひもつきませんので、實際働いて居るものは、僅か五六十人位に減じ、多數の申込に應ずる事が困難となりました。斯く不足を生ずるやうになつたのは、近來女子の職業が多方面に渉つたのと、其の危險に比して給料が安いのが大原因であるとて、去る廿日看護婦給料の値上げを警視廳に申請し、一等一圓の處を一圓廿錢に二等を一圓、三等を八十錢、四等を六十錢に値上げしたいと申して居ります。

◉豆腐又値上　市中の豆腐は又々五厘宛値上げして、九月から生豆腐、燒豆腐が一つ三錢となり、揚豆腐がんもどき、油揚が一つ二錢となるさうです。

會

▲大妻技藝學校講習會　第三回夏期講習會の證書授與式を二十五日午後三時から同校にて擧行し、四百八十六名に證書を授與いたしました。當日澁澤男爵は『日本婦人は今後益々積極的經濟家とならなければならない』と云ふ意味の講話を試みられました。

▲少年少女の夏期學校　神田美土代町青年會館內の夏季學校では二百名を限り生徒を募集し、三十日迄繪畫手工運動等の講話及び練習を行ふさうです。

個人消息

▲小此木松子　此程辻高衡氏と結婚して市外千駄ヶ谷三八五に新居を構へらる。

△田丸從子（理學博士田丸卓郞氏夫人）此の程愛孃を失はる。

▲佐藤喜美子　小說家佐藤紅綠氏令孃喜美子孃(十九歲)は、廿三日逝去されました孃は女子學院を本年卒業し、音樂に秀で、其の獨唱は實に校中の名物でありましたが、惜しい事を致しました。

編輯室より

▲本社は發送に際し、多數の帶封を一々讀み合はせて一つでも遺漏のないやうにと念じて居りますが、萬一不着の場合は、お手數ながら早速御一報下さいまし、局を調らべますのには、早い方がよろしうございますから。▲本社附近に催された藤井女醫のマッサージ講習もいよ〳〵終りを告けました。『この講習に出た方の御家族は、もう病氣などをしてはいけません』と、身體を支配する事を敎へられた講習主任はかう申し渡されます。健康は一家の幸福の基ですから、どうかさうありたいものです。▲いよ〳〵秋の爽やかさが身にしみて參りました。町外れの秋草の茂みには、まだ武藏野の風丰が鮮やかに殘つて居ると、殊更らに思はれるこの頃です。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（每週金曜發行）

定價表
△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金廿錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意
▲御註文は必ず前金の事▲郵券代用は一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　東京市京橋區銀座四丁目一番地　福音印刷株式會社
發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目七番地　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋內科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）
電話番町　六二一番

院長　醫學博士　**高田畊安**

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黑天印　赤　白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮內省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　**甲斐產商店**
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にしても初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語專門私立　**櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

耳鼻咽喉科專門

大野醫院

耳鼻咽喉科
院長　大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五
（入院隨時）

◎**產婦人科**◎**小兒科**

宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ

院長　女醫　**吉岡彌生**

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町三三五七

東京至誠病院

家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自毎月十六日至次月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

產科、婦人科、小兒科

東京府內藤新宿番衆町卅一番地
女醫　**井出茂代**
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京　二二三一番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

見よ!! 愈々面白い九月號

面白倶楽部

護持院ヶ原（長篇歴史小説）……大倉桃郎

萬人向の世界的快雑誌

兵舎の窓から
古今風流詩線
滑稽活動寫眞
給街頭写眞
結婚ロマンス
素人手品種明

安政 **五人男**……大河内翠山
長篇 **魔潔**……佐野天聲
檜山 **相馬大作**……武田仰天子
諧謔 **よいくく蕎麥**……松廼家緑
秘史 **八百屋の娘**……本田美禪
新詩 **高樓生**……児玉花外

大好評 新大 歡迎 毎號 賣切

新聞のしん聞
婦人たから帳
少年少女お伽
御存でせうか
たのしみぼこ
川柳及歳程

神木の祟り（長篇探偵小説）……稲岡奴之助

定價拾錢 郵税壹錢 東京市本郷區駒込坂下町四八 振替東京六六二九 講談社

少年倶楽部

食人蠻族……江見水蔭

星の世界……小川未明

友を迎へて……巖谷小波
親子の行衛……
黒船物語……
花崗の前……

滑稽小説 **不死身**……寶水

痛快 壯烈 此他 長短 數篇

少年詩 ……引
活動偵偽兵
父なき子
鳴く蟲の話
半分だけ
怪奇磁帽魔
大懸賞發表

伊藤仁齋……

鈍栗先生……
暗號電報……一郎
大力の太郎……みのる
マルヌの戦……三郎

寶劍の命……大川白雨

文覺上人……川島長一郎

定價六錢 郵税五厘 東京市本郷區駒込坂下町四八 振替東京二九〇 大日本雄辯會 發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社